【NPO法人速川活性化協議会】

地域づくり協議会取組発表資料

と き: 平成28年12月4日(日)

ところ: 氷見市ふれあいスポーツセンター



事業名:NPO法人速川活性化協議会

昨年の発表を振り返り

比較しながら、

今年の速川活性化協議会の

報告をあげます

事業名: NPO法人速川活性化協議会

③事業の目的・効果

事業の契機 事業のねらい (事業のねらいは何ですか?) (事業を始めたきっかけは何ですか?) ・地域の自立再生を目指す •農林業が衰退し、空き家、 耕作放棄地、人口流失が目 立つようになってきた。 期待する効果 今後の課題 (今後やっていきたいことは何ですか?) (事業の具体的な目標は何ですか?) •地域住民の活力アップ •移住・定住の促進

事業名:NPO法人速川活性化協議会

おさらい ①事業内容:

・元気な農林振興部会

•速川流おもてなし創造部会

•地域文化継承部会

①事業内容:サツマイモ、自然薯、ヤーコンの栽培



②ここがポイント!

サツマイモ、自然薯、ヤーコンを栽培し、野菜として販売するだけではなく、独自に様々な加工を行い付加価値をつけたり、販路開拓を行い、収益の増大に向けて努めている。

新規活動

- **■5品種から11品種に拡大**
- 焼き芋のパック販売を開始
- サツマイモのペーストを作り商品開発中 (規格外の有効利用)

②ここがポイント!



- ・自家工場がないため、OEM で九州の酒造場に外注。
- •ラベルデザインは、独自で作成

新規活動

- ラベルデザインを一新
- 新たに37度の原酒を販売(3000円/箱入り)

②ここがポイント!



- ・干し芋乾燥機は、独自で作り、製作コストを抑えました。
- •市内インショップで販売し、 氷見市内でも速川のサツ マイモブランドが浸透中。

【新規活動】

- •ラベルデザインを一新
- •新たな干し芋品種に挑戦中
- •干し芋乾燥機の効率化

②ここがポイント!



- ・地域内にある空き倉庫を活用し、コスト抑制を図る。
- ・販路拡大を模索し、ふる さと納税に登録。人気商 品となり、県外からも注文 が殺到し完売となった!

【新規活動】

•資材倉庫の拡大(来期に向けて加工場等を検討中)

②ここがポイント!



・葉や茎を乾燥させ、 お茶を製作し、6次 産業化を行った。・イベント等で、試飲 していただき、購入 層の拡大を図る。

【新規活動】

•ラベルデザインを一新

事業名:速川流おもてなし部会

①事業内容:郷土料理で温かくおもてなし



事業名:速川流おもてなし創造部会

②ここがポイント!

都市農村交流の要

お出しする料理は、事前に試作を作り 本番当日には、美味しい食事の提供 を心掛ける。

屋台でのスイーツから御膳料理まで幅広く料理を提供出来る。

事業名:速川流おもてなし創造部会

②ここがポイント!



7種類のスイー ツ菓子を提供し、 完売。

【新規活動】

- •コロッケとスイートポ テトの2種類に絞って 販売。
- •売上は前年比 50%UP

事業名:地域文化継承部会

①事業内容:観光と文化継承での都市農村交流



事業名:地域文化継承部会

②ここがポイント!

三尾のソウケ、床鍋の藁細工、臼が峰往来 (歴史の道100選)、夫婦滝等 速川には、さまざまな文化や史跡などの地 域資源がある。しかし、知名度が低く、ダイ ヤの原石の如く、今後発展の可能性がある。

【新規活動】 観光資源として、活用

地域資源を活用したイベント開催の増加

【昨年のイベント】

- ・サツマイモ収穫体験と田舎のご馳走(2000円)
- 藁細工体験と冬のご馳走(2500円)

参加費
(2500円)
(7000円)
(1500円)
(2500円)

速川のアピールポイント

地域の活性化

地域住民以外からも 協力・協働を得ている

事業名:地域を変えていく新しい力

①事業内容:外部との協働作業

【昨年の力】

- ・氷見市地域おこし協力隊
- ・金沢大学インターンシップ受入(今年度も3年連続)

【新規の力】

- ・地元の若い世代も協議会に参加
- •都市住民、農業体験者
- ・WEBサイトを立ち上げる (定住者受入モデル支援事業)

事業名:地域を変えていく新たしい力

①事業内容:世代を超えたワールドカフェ

【新規の力】

- ・地域の15歳以上850名の方からアンケートを回収
- 女性や若者を交えてのワールドカフェで意見交換会

アンケート結果

地域住民の7割が、 速川地区が住みやすい と思っていた

若者が山林や農地に対し て不安や心配を抱いている



事業名: NPO法人速川活性化協議会

③事業の目的・効果

事業の契機

(事業を始めたきっかけは何ですか?)

・農林業が衰退し、空き家、 耕作放棄地、人口流失が目 立つようになってきた。

事業のねらい

(事業のねらいは何ですか?)

・地域の自立再生を目指す

期待する効果

(事業の具体的な目標は何ですか?)

- •地域住民の活力アップ
- •移住・定住の促進

今後の課題

(今後やっていきたいことは何ですか?)

- •野菜の品質向上
- •地域食材を活用した交流拡大
- •速川ブランドの確立

